

★薬の飲ませ方★

粉薬の場合

《方法1》

- ① 小皿に粉薬 1 回分をあげ、数滴の水を加えて、ペースト状に練ります。
- ② 手をきれいに洗って、練った薬を指先につけ、口の中(上あごや頬の内側)に塗りつけます。
- ③ 最後に水をふくませて薬をのみこむようにしてください。

《方法2》

- ① 小さな容器の中に粉薬をあげ、少しずつ水を加えて、シロップ状(液体)にします。
- ② 溶かした薬をスプーンやスポイト、哺乳瓶の乳首を使って飲ませて下さい。(哺乳瓶によっては、乳首の穴が狭く、薬が出てこないことがあります。乳首を吸わせて、口の横から頬にスポイトで流しこむ方法もあります。)
- ③ 薬をのんだ後、口の中に薬が残らないように飲み物を飲ませて下さい。

《注意すること》

- ◇ 水に溶けにくい粉薬もあるので注意して下さい。
- ◇ 熱湯は使わないで下さい。温度が高すぎると薬が変化してしまうことがあります。
- ◇ ミルクを混ぜてのませると、味が変わり、ミルクを嫌うことがありますので注意して下さい。

《薬をのませるコツ》

ミルクを飲んだ後は、満腹になって薬をのまなくなったり、ミルクといっしょに吐いてしまったりすることがあります。お腹がすいているときやミルクを飲む前など、薬をのむタイミングをずらすこともひとつの方法です。

シロップの場合

- ① 容器を軽く振る。
⇒底の方に薬が沈んでいることや、薬が2層になっていることがあります。服用する前に軽く振りましょう。(激しく振ると、泡が立って正確に量れなくなるので注意しましょう。)
- ② 正確に1回量を別の容器やカップに量る。
⇒直接口をつけると雑菌が繁殖したり、1回量が正確に量れなくなったりします。
必ず別の容器を使いましょう。
- ③ 薬を飲んだ後は、白湯やミルクなどを飲ませて、お口の中に残っている薬をすべて飲ませてあげてください。
- ④ 使用したカップやスポイトなどは、洗ったあと乾燥させて、清潔に保ちましょう。

お子さんにあった方法で飲ませましょう

- ① **スポイトを使って**
 - ・きれいなスポイトで吸い上げて、赤ちゃんのほほの内側に少しずつ流し込みます。
まっすぐスポイトを入れると、咳き込んだりしてお薬を出してしまいます。
- ② **スプーンを使って**
 - ・量った薬を少しずつスプーンにのせ、口の奥のほうに入れます。
そのまま持っていれば、唾液と一緒に飲み込んでしまいます。飲み込んでから、また残りのお薬を飲ませてください。
 - ・1回にたくさんの量の薬を入れないことがポイントです。
- ③ **哺乳瓶の乳首を使って**
 - ・まず乳首を口に加えさせて、吸うのを確認してから、お薬を少しずつ入れてください。
 - ・乳首を吸わせて、口の横から頬にスポイトで流し込む方法もあります。
- ④ **食べ物や飲み物に混ぜる**
 - ・離乳食がすすんできたら、食べ物や飲み物に混ぜることもできます。例えば、アイスやジュース、麦茶などがあります。
 - ・薬によっては相性の悪いものがありますので、その都度確認しましょう。
 - ・ハチミツは1歳未満の乳児に与えてはいけません。